

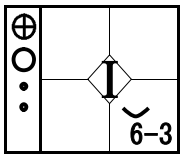
- ①投球順にストライク・ボール・ファール・アウトやエラーが生じたときの牽制球を記号で記入
- ②その打者（走者）のアウト・得点・残塁を記号で記入
- ③②の結果となった過程を記号で記入

守備位置番号

1 : ピッチャー(投手)	2 : キャッチャー(捕手)	3 : ファースト(一塁手)
4 : セカンド(二塁手)	5 : サード(三塁手)	6 : ショート(遊撃手)
7 : レフト(左翼手)	8 : センター(中堅手)	9 : ライト(右翼手)

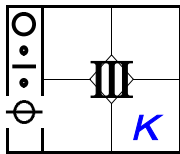
①の欄の記入方法について

- ストライク ○ 見逃し * 打者が打った投球は記入しない(投球数ではストライクにカウントする)
- ストライク ⊕ 空振り * 三振の時はいずれかのストライクを記入する
- ストライク ⊖ チップ(捕手がミットでキャッチ キャッチできなければファール)
- ボール ● * 四球の4ボール目、死球となった投球はボールとして記入する
- ファール -
- 牽制球・ボール > (タッチアウトやエラーが生じたときのみ)



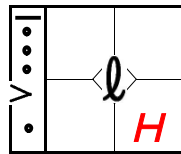
1球目:空振り
2球目:見逃し
3球目:ボール
4球目:ボール
5球目:打って
ショートゴロ

5球目は記入しない



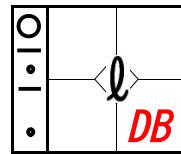
1球目:見逃し
2球目:ボール
3球目:ファール
4球目:ボール
5球目:チップ
で三振

5球目をいずれかのストライクで記入



1球目:ファール
2球目:ボール
3球目:ボール
4球目:ボール
牽制球を投
げて刺殺等
>を入れる
5球目:ボール
で四球

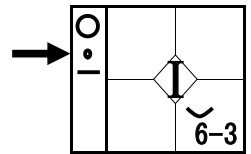
5球目のボールを記入(少し下げて)



1球目:見逃し
2球目:ファール
3球目:ボール
4球目:ファール
5球目:死球

5球目のボールを記入(少し下げて)

ランナーなし
遅延行為
により
ボールの宣
告がされ
たとき



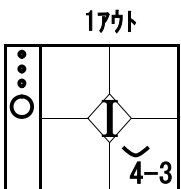
記事欄へ記入
記入例
6回3番の2球
目8-04による

1球目:見逃し
2球目:ボール
遅延行為に
より宣告
投球数に
加える
3球目:ファール
4球目:打って
ショートゴロ

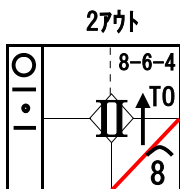
4球目は記入しない

②の欄の記入方法について

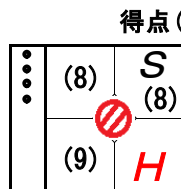
- アウトカウント I II III ルールブック 10-09
- 残塁 0
- 打点のつく得点 ⊙ (赤で記入) ⊙をすべて(9)で統一 ルールブック 10-04
- 打点のつかない得点 ○ (赤で記入)



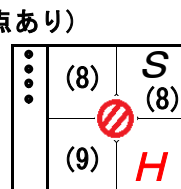
17外



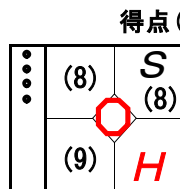
27外



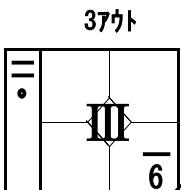
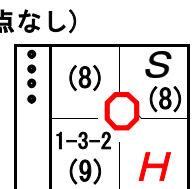
得点(打点あり)



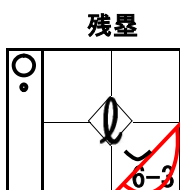
得点(打点なし)



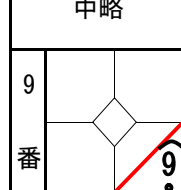
得点(打点なし)



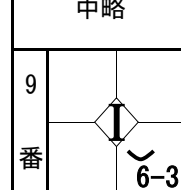
37外



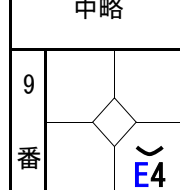
残塁



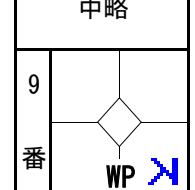
中略



中略



中略



中略

イング 最終打者

エラー・三振・振り逃げ

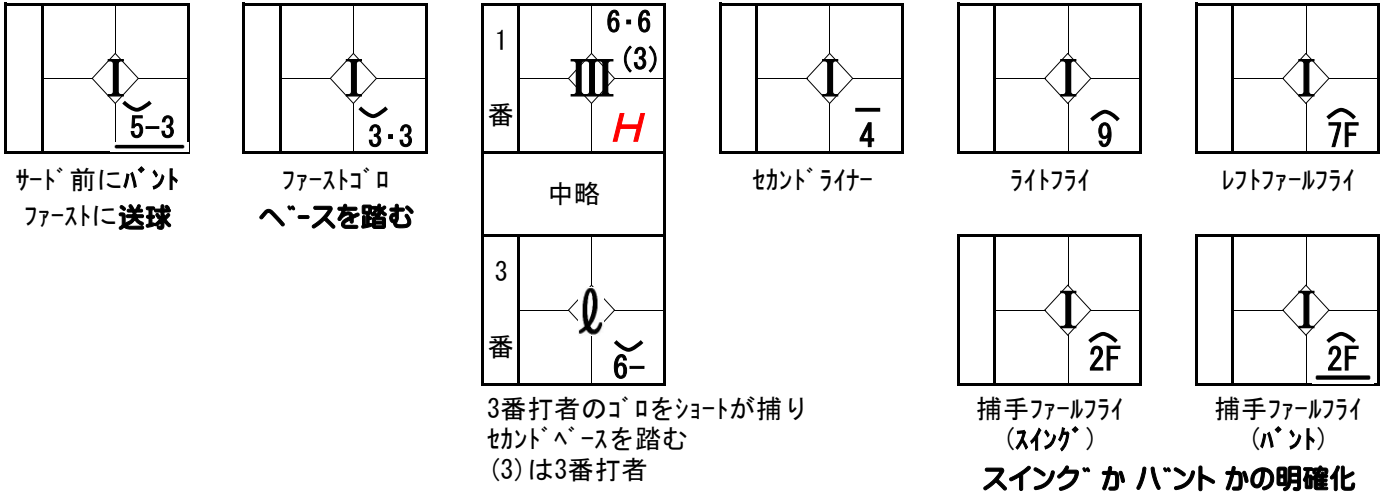
③の欄の記入方法について

(1) 打球の状態

- ・ ゴロ \smile
- ・ フライ \frown
- ・ ライナー $-$
- ・ バント $\underline{\hspace{1cm}}$
- ・ ファールフライアウト \widehat{F} 前に守備位置番号 Fは大文字に統一)
- ・ 打球の位置 \bullet

(2) 送球等

- ・ 他の野手に送球 $-$
- ・ そのままベースを踏む \bullet

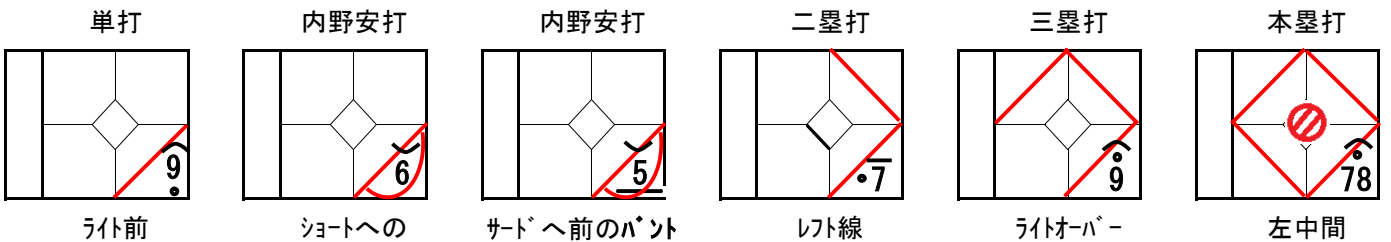


(3) 安打 (赤で記入) ルールブック 10・05 10・06

- ・ 打球を処理した守備位置番号を記入する (除く本塁打)
- * ゴロで1・2塁間を抜けた打球をライトが処理 \smile 3・4 ではなく \smile 9 で: 処理した野手に統一
- * 1塁後方の飛球にライトがバッキングキャッチを試みたが捕球できずバックアップの2塁手が処理

→ 内野安打としない

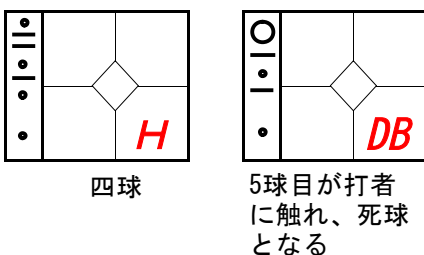
* 安打には打球位置を \bullet で示す



※ サヨナラ打となる内野ゴロは、FCにせず **内野安打** とする

(4) 四死球 ルールブック 2・07 5・09 6・08 7・08 10・14

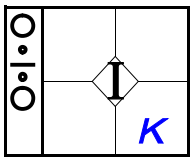
- ・ 四球 **H** (赤で記入)
- ・ 死球 **DB** (赤で記入)
- * 押し出しで得点 打者に打点を記録する



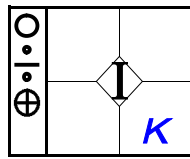
- * 四球の4ボール目もボールとし投球欄に記入する
- * 死球となった投球はボールとし投球欄に記入する (少し下げてもボールを記入)

(5) 三振 (青色で表記) 3ストライク目を記入する ルールブック 10・15 6・05

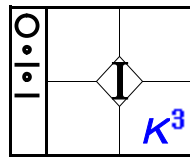
- 見逃し・空振り **K**
- スリーバント失敗 **K³**
- 振り逃げ **X** ルールブック 10・12 10・13 2・82



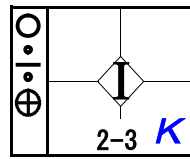
見逃し



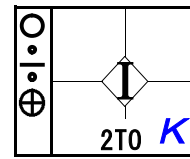
空振り



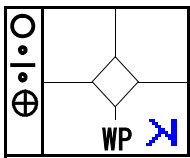
スリーバント失敗
ファールを記入



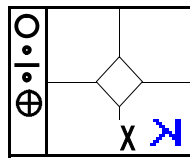
捕手が
1塁へ送球



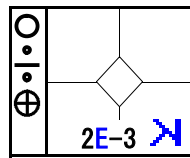
捕手が
打者にタッチ



暴投により



捕逸により



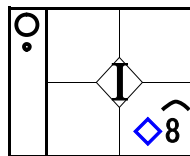
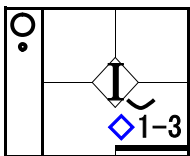
捕手の悪送球により

- * 振り逃げは三振が記録される
- * 暴投: WP・捕逸: X・過失: E が記録される (捕手又は1塁手に)
- * 振り逃げに起因する得点: 打点はつけない

※ 三振と守備妨害はII-8(14)のB 参照

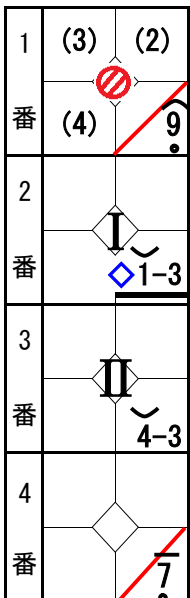
(6) 犠打・犠飛 (青色で記入) ルールブック 10・08

- 犠牲バント **◇**
- 犠牲フライ **◇** ***打点が記録される**

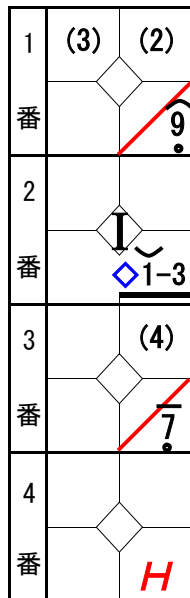


(7) 進塁

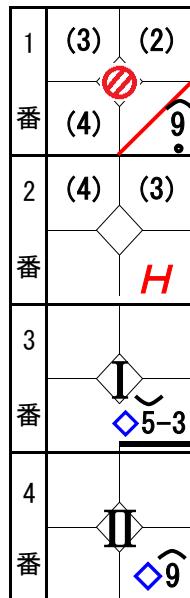
- ランナーが進塁した原因: (打順)
- ワンプレイで2つ以上の塁を進んだとき: →



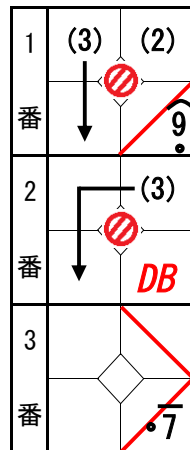
1番ヒットで出塁
2番の犠打で
2塁へ
3番のヒットで
3塁へ
4番のヒットで
生還



1番ヒットで出塁
2番の犠打で
2塁へ
3番のヒットで
3塁へ
4番の四球で
1塁ランナーの
3番が2塁へ

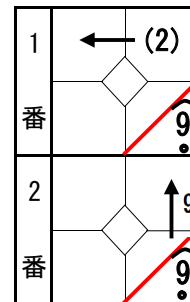


1番ヒットで出塁
2番四球で
出塁
3番の犠打で
3塁・2塁へ
4番の犠飛で
1番生還
2番3塁へ



1番ヒットで出塁
2番の死球で
2塁へ
3番の2塁打
1・2番とも
に生還

走者は2塁・1
塁から2つ以
上の塁を進ん
でいるので
(打順)と→を
用いる



送球間の進塁

1番ヒットで出塁
2番のヒットで3塁へ
走者は2つ以上の塁を進んでいる
ので(打順)と→を用いる

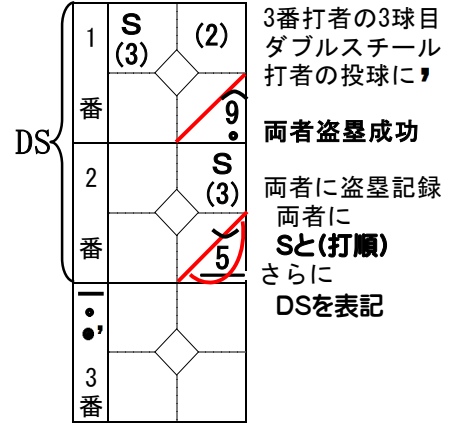
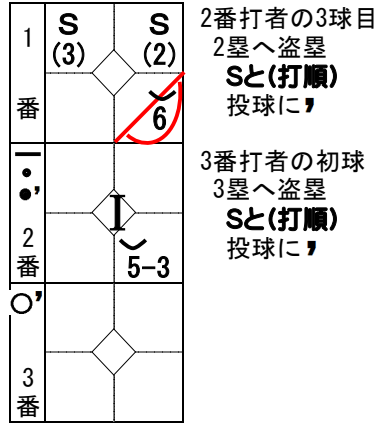
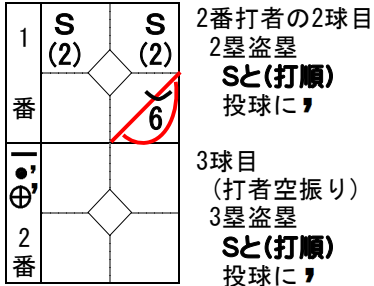
打者走者は3塁へ送球されるのを
確認して2塁へ進塁
送球間により2塁打としない
送球間の進塁も→
転送状況と(進塁理由となった選手
の打順)を付記

1番に対しライトから3塁手へ
9-5(1)

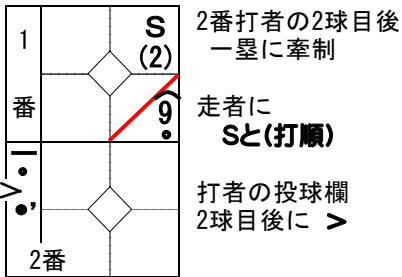
- 盗塁：S 重盗：DS 三重盗：TS
- 盗塁（盗塁死）が生じたときの打者の投球に、**ノ**をつける

* 盗塁かWP等による進塁かの判断

* 挟殺プレイ中にミスが無くランナーが進塁したときはランナーに盗塁を記録する
（ランナーが2人ならばDSとなる）

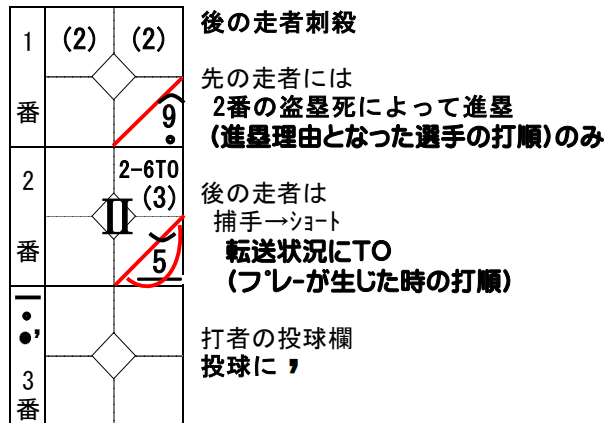
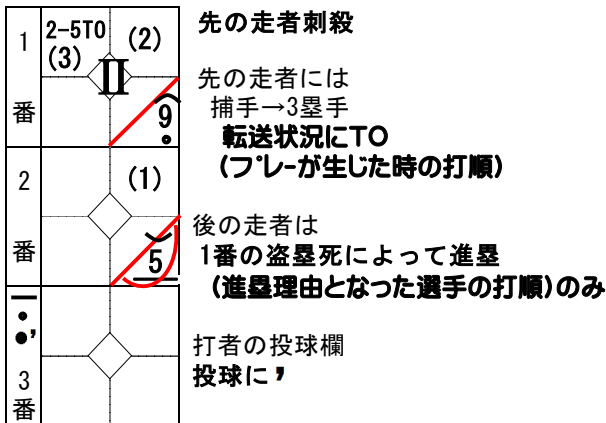


* 牽制でミスが無く盗塁となった時

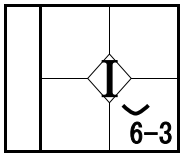


* ダブルスチールでどちらかが刺殺

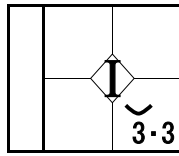
3番打者の3球目 ダブルスチール



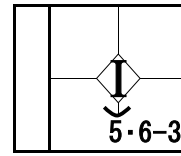
(9) フォースアウト (封殺) ルールブック 7・08



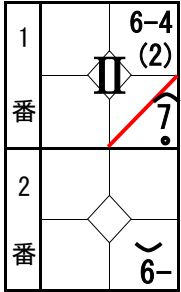
ゴロを捕球した遊撃手が1塁手に送球



ゴロを捕球した1塁手が自ら1塁へベースを踏む



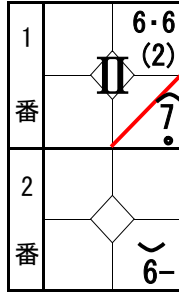
三塁手が弾いたゴロを遊撃手が1塁手に送球



ゴロを捕球した遊撃手が2塁手に送球し1塁走者を封殺

走者には転送状況と(打順)

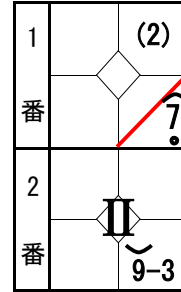
打者には打球状況



ゴロを捕球した遊撃手が自ら2塁へベースを踏み1塁走者を封殺

走者には転送状況と(打順)

打者には打球状況

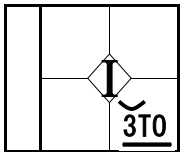


ライトにヒット性の打球を打ったが1塁で封殺

走者には進塁(打順)のみ

打者には打球・転送状況

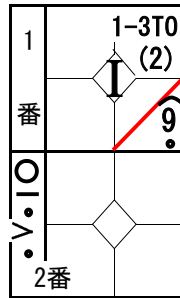
(10) タッチアウト: TO



パンツを捕球した1塁手が打者走者にタッグ

打球状況とTO

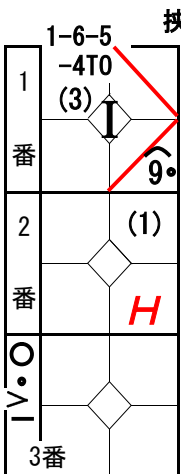
牽制死



2番打者への3球目後1塁牽制球でタッグアウト

走者には投手からの転送状況にTOと(打順)

打者の投球欄>を記入



挟殺プレーと他の走者の進塁

3番打者への2球目後2塁牽制球で挟殺プレー 走者タッグアウト

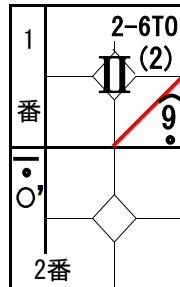
先の走者 投手からの転送状況にTOと(打順)

後の走者 1番へのプレーの間に進塁 (進塁理由となった選手の打順)のみ

打者の投球欄>を記入

挟殺プレーにミスが無く走者が進塁すれば盗塁を記録 走者が2人ならばDS

盗塁死

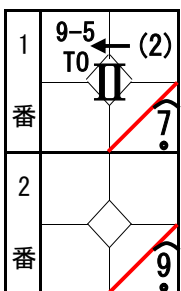


2番打者の3球目1塁走者盗塁 捕手からの送球でタッグアウト

走者には捕手からの転送状況にTOと(打順)

打者の投球欄投球に

送球死

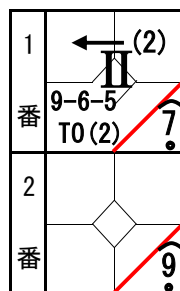


2番のヒットで3塁を狙ったがライトから3塁手への送球でタッグアウト

走者には2塁進塁は2番打者による(打順)のみ 3塁へは→と転送状況にTO

打者には単打

隠し球



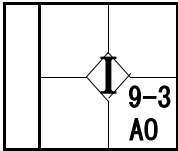
1塁走者は2番のヒットで3塁まで進塁 ライト→遊撃手→3塁手に転送されボールは3塁手が保持していた

走者には3塁進塁は(打順)と→ 隠し球は転送状況にTOと(打順)

記入は転送されサードでのオーバーランをタッグアウトにした時と同じ表記

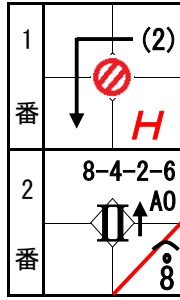
(11) アピールアウト : AO

ルールブック 2-02 2-66 4-09 7-02 7-04 7-05 7-08 7-10 7-12



ライト線にヒット性の打球で2塁に進んだが1塁の空過をアピールされアウト

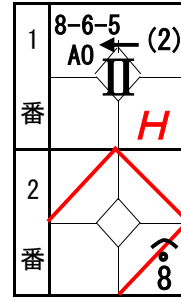
転送状況にAO



2番打者 センターオーバー
1塁走者は生還
打者走者は3塁まで進塁したが、2塁の空過をアピールされアウト

走者には (打順)と→

打者には 単打
空過 →と転送状況にAO
打者に打点



2番打者 センターオーバー
打者走者は3塁に到達
1塁走者は生還したかに見えたが3塁の空過をアピールされアウト

走者の2塁進塁 (打順)のみ
空過 →と転送状況にAO

打者には
3塁打を記録

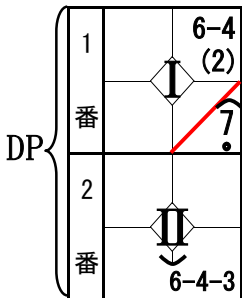
打者には
2塁打を記録

↑
アウトカウントにより塁打が異なる

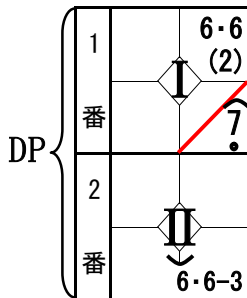
(12) 併殺 : DP

三重殺 : TP

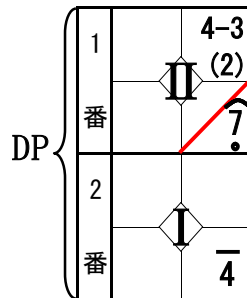
* 記録用紙の併殺・三重殺の欄への記入(チーム注意)



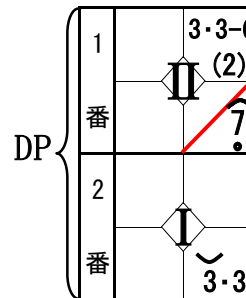
2番打者 ショートゴロ
走者には
遊撃手→2塁手
(打順)
打者には
遊撃手
→2塁手→1塁手



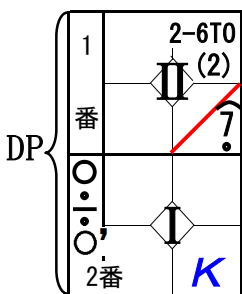
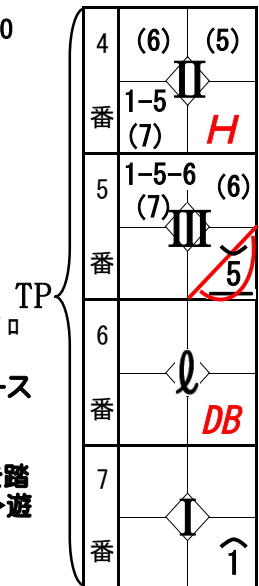
2番打者 ショートゴロ
走者には
自ら2塁へベースを
(打順)
打者には
自ら2塁へベースを踏んだ遊撃手から→1塁手



2番打者 セカンドライナー
打者には
セカンドライナー
走者は
帰塁が間に合わず
2塁手→1塁手
(打順)

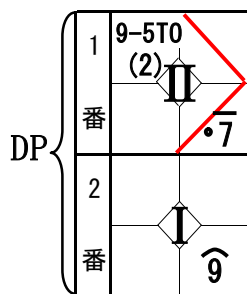


2番打者 ファーストゴロ
打者には
1塁手が自らベースを踏み
走者には
自ら1塁へベースを踏んだ1塁手から→遊撃手



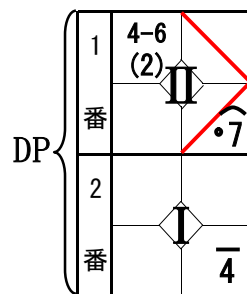
2番打者 三振
走者は盗塁死

走者には
捕手→遊撃手
と(打順)
打者の投球欄
投球に、



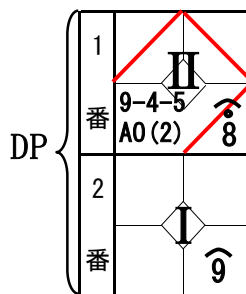
2番打者 ライトフライ
走者はリタッチ
3塁ベース前でタッグアウト

走者には
転送状況と(打順)



2番打者 セカンドライナー
走者は帰塁が間に合わずアウト

走者には
転送状況と(打順)



2番打者 ライトフライ
3塁走者のリタッチが早くアピールアウト

走者には
転送状況と(打順)

(13) バッテリー関連 失策数には加えない 記入場所が異なる

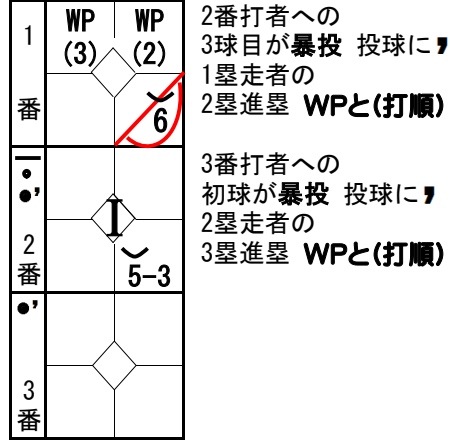
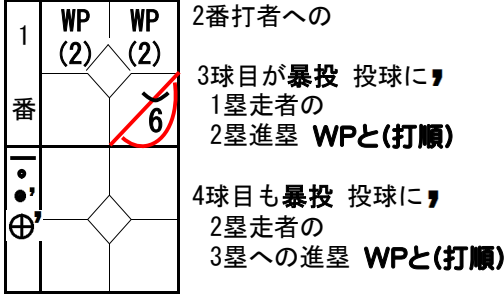
- ・ 暴投 : WP ルールブック 10・13 2・82
- ・ 捕逸 : X ルールブック 10・13

* 走者のスタートによっては盗塁になる ルールブック 10・07

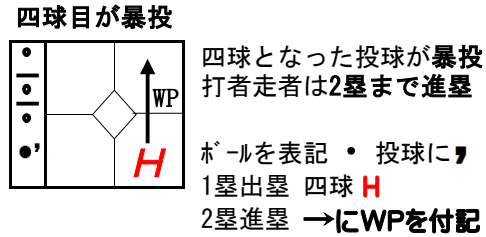
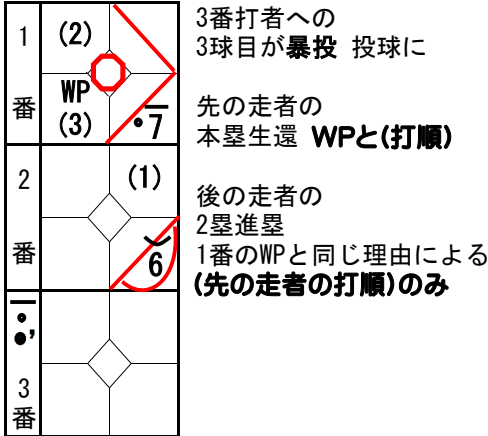
- ・ ボーク : P ルールブック 2・03 2・38 4・03 5・09 7・07 8・05

* 複数の走者がいるときは先の塁の走者にのみ表記し、後の走者には先の走者の打順を記す

* 打者の投球欄に WPやXは投球に ʘ Pは投球欄に > を記入

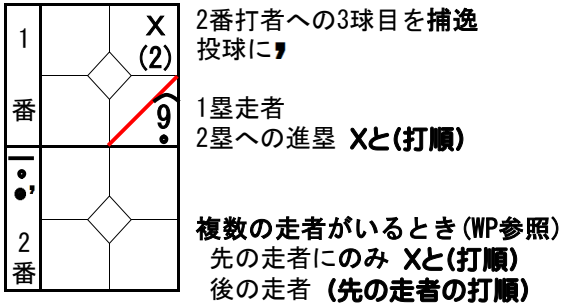


走者が複数の時

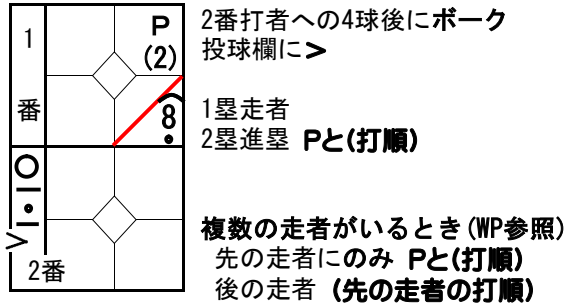


注意：走者が複数の時の記入

捕逸(パスボール)



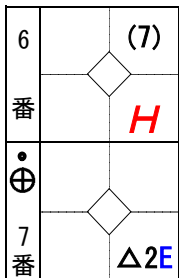
ボーク



(14) 妨害等

- ・ 打撃妨害： △ ルールブック 2・44 6・08 7・07 * 妨害した野手に失策 E を記録 → 失策欄の記入
* 打者の打数には含めない
- ・ 守備妨害： ▲ ルールブック 2・44 7・08 7・09
- ・ 走塁妨害： ○B ルールブック 2・51 7・06 * 妨害した野手に失策 E を記録 → 失策欄の記入

A) 打撃妨害

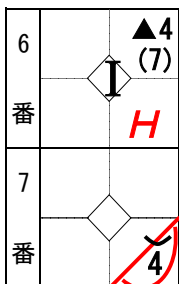


7番の2球目
捕手が打者の打撃を妨害
走者の2塁進塁 (打順)のみ

打者には
投球はスイングとする
△と捕手にE

打数は記録しない
捕手欄の打撃妨害への記入
失策欄へ/の記入

B) 守備妨害

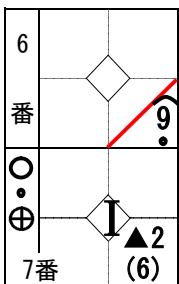


1塁走者が2塁手の
守備を妨害(打球
に触れる・2塁手
と接触)

走者には
▲に妨害した野手
の位置と(打順)

打者には
その野手への
内野安打を記録

捕手の送球を妨害

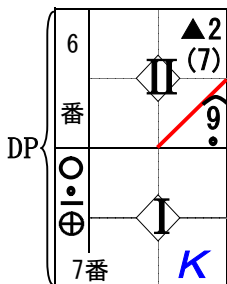


7番の3球目
1塁走者(6番)盗塁
打者が捕手の
2塁送球を妨害

打者には
▲に妨害した野手
の位置と(プレー
対象となった選手
の打順)

打数を記録

捕手の送球を妨害(打者三振)



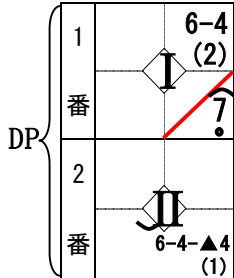
打者が三振し2塁
送球を妨害

走者には
打者の守備妨害
の責を負い
▲に妨害した野手
の位置と(打順)

打者には
K

併殺 DP表記

走者が併殺の送球を故意に妨害



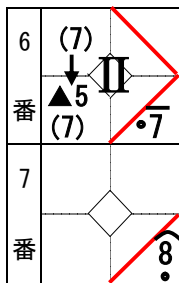
併殺を狙った野手の送球を
走者が故意に妨害 併殺が成立

走者には
転送状況と(打順)

打者には
打球・転送状況に守備妨害の▲に
妨害対象となった野手と(妨害した
選手の打順)

併殺 DP表記

ベースコーチとの接触



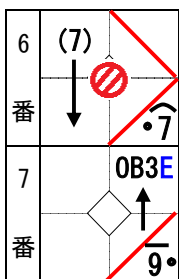
走者が3塁を回ったところで
ベースコーチに接触

走者には
3塁進塁 (打順)のみ
接触 →と▲に5と(打順)
記事欄に記入
記入例

3回6番のIIアウト目7・09(h)による

接触ベースコーチ 1塁コーチ 3塁コーチ
▲3 ▲5

C) 走塁妨害

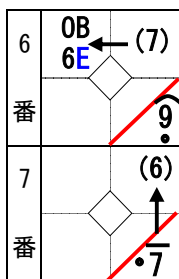


1塁手が打者走者を妨害
打者走者は2塁進塁が認められた

走者には
(打順)と→

打者には
打点を記録
単打表記 → 二塁打とし長打欄に記入
2塁進塁 →とOBに妨害した野手とE

1塁手の失策欄へ/の記入



遊撃手が2塁を過ぎた1塁走者を妨害
各走者は1個の進塁が認められた

走者には
2塁進塁 (打順)
3塁進塁 →とOBに妨害した野手とE

打者には
単打表記 → 二塁打とし長打欄に記入
2塁進塁 →に(進塁理由となった
選手の打順)

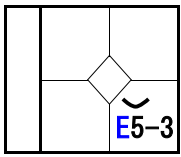
遊撃手の失策欄へ/の記入

- * OBによって打者走者が進塁を認められた塁までを塁打とする
例において打者走者の進塁が認められなければ 単打 となり長打欄への記入は不要となる
- * OBが生じても走者進塁状況でOBが表記されない場合： 塁打は記録員の判断となる

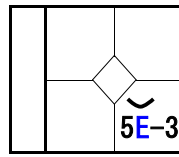
- ・ エラー : E
- ・ 犠打エラー : ◇E

* 捕球エラー・送球エラーを区別する
 * 失策をした選手の過失欄に/を記入

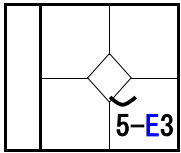
捕球エラー : Eを守備位置の前に E5-3 5-E3
 送球エラー : Eを守備位置の後に 5E-3



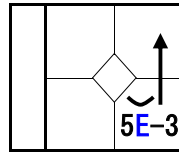
サードゴロ
 3塁手の捕球エラー
 (1塁手へ送球)



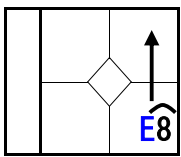
サードゴロ
 3塁手の1塁手への悪送球



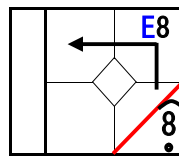
サードゴロ
 1塁手の捕球エラー



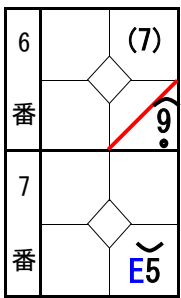
サードゴロ
 3塁手の悪送球
 2塁進塁 →のみ



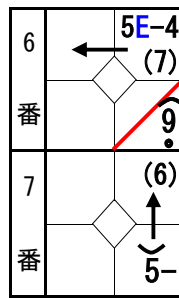
センターフライ
 センターの捕球エラー 打者走者 2塁進塁
 Eと状況
 2塁進塁 →のみ



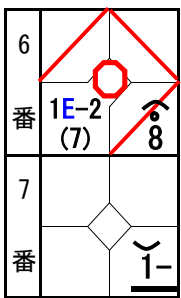
センター前ヒット
 センターが後逸 打者走者は3塁進塁
 単打
 3塁進塁 →にEと状況



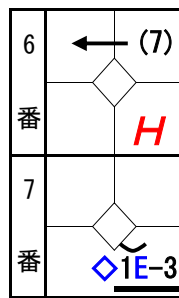
7番 サードゴロ
 3塁手捕球エラー(送球出来ず)
 走者には
 (打順)のみ
 打者には
 Eに打球状況



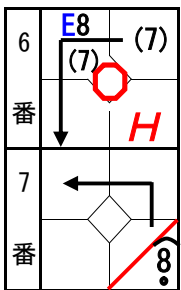
7番 サードゴロ
 3塁手の2塁手への悪送球
 走者には
 2塁進塁 Eに転送状況と(打順)
 3塁進塁 →のみ
 打者には
 打球状況
 2塁進塁 →のみ



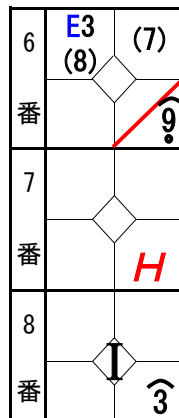
7番 スライスバント
 投手がミスが無ければ間に合った
 捕手に悪送球
 走者には
 Eに転送状況と(打順)
 打者には
 打球状況 犠打にならない



7番 送りバント
 投手が1塁手へ悪送球
 走者には
 2塁進塁 (打順)のみ
 3塁進塁 →のみ
 打者には
 犠打エラーとなるため
 ◇とEに転送状況

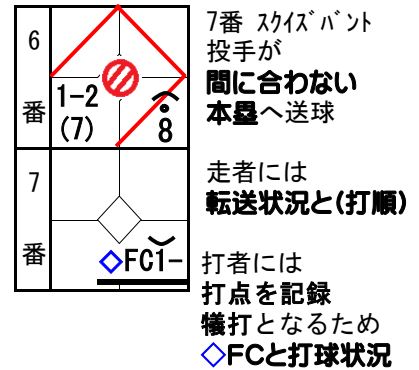
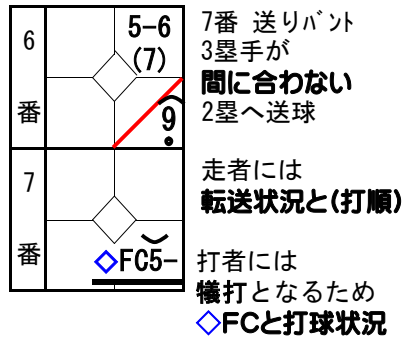
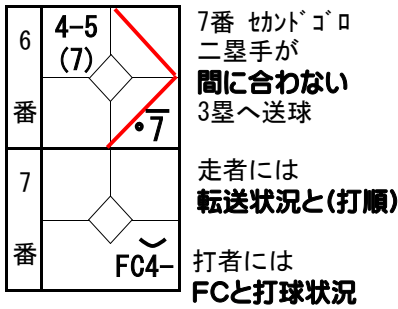


7番 センター前ヒット
 センターが後逸
 1塁走者 生還 打者走者 3塁進塁
 走者には
 2塁進塁 (打順)のみ
 生還は →にEの状況と(打順)
 打者には
 単打
 3塁進塁 →のみ



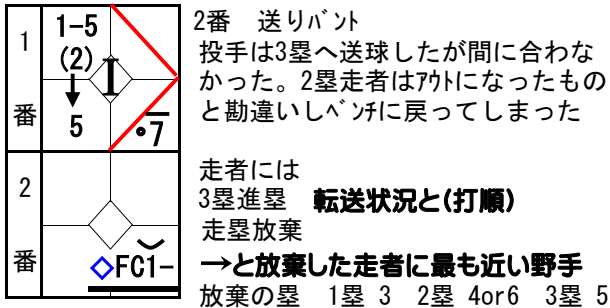
無死 1・2塁
 8番 1塁手へのインフィールドフライ
 1塁手が落球 2塁走者が進塁
 2塁走者には
 3塁進塁 Eと状況(打順)
 打者には
 打球状況
 インフィールドフライのためアウトカウント

- ・ 野選 : FC
- ・ 犠打野選 : ◇FC



(17) その他

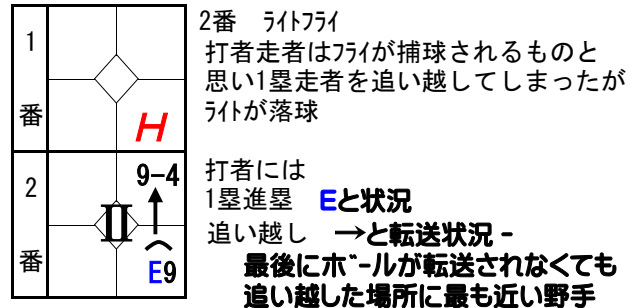
走塁放棄 7・08(a 2)



記事欄に記入
記入例
5回1番の1アウト目7・08(a 2)による

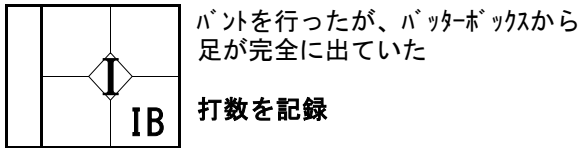
打者には 犠打野選 ◇FC

前の走者を追い越す 7・08(h)

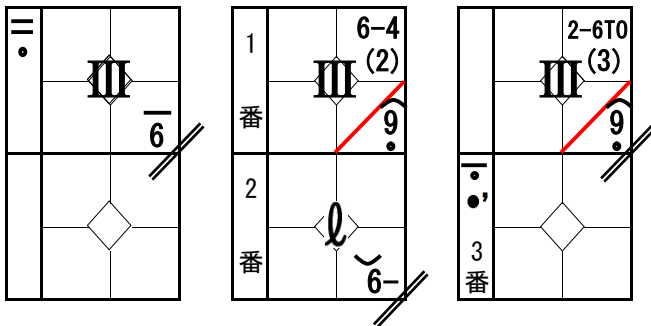


記事欄に記入
記入例
5回2番の2アウト目7・08(h)による

反則打球 6・06 5・09(d)



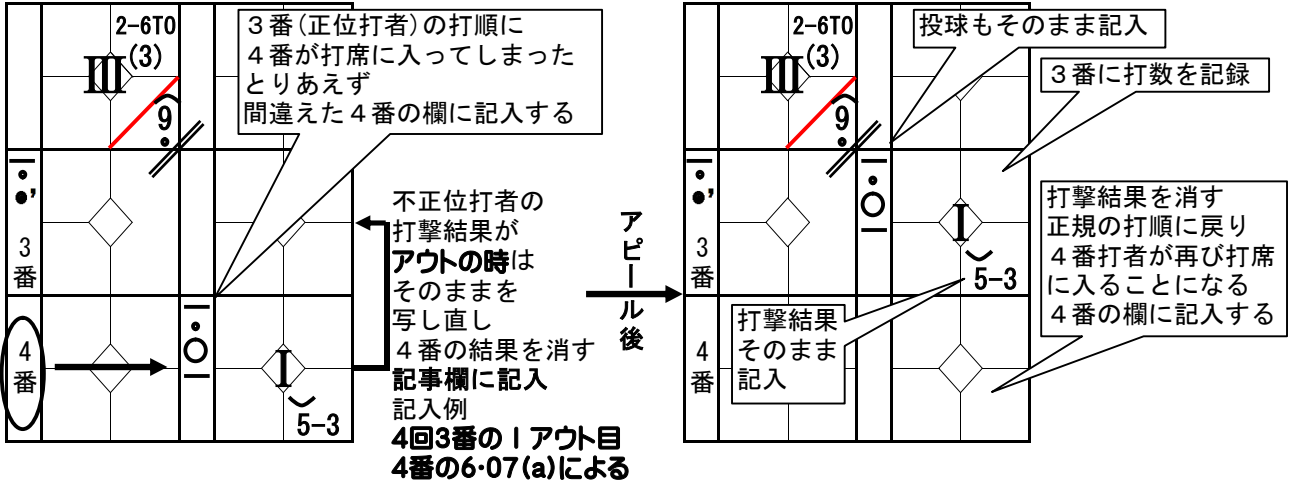
(18) イニング最終打者 : //



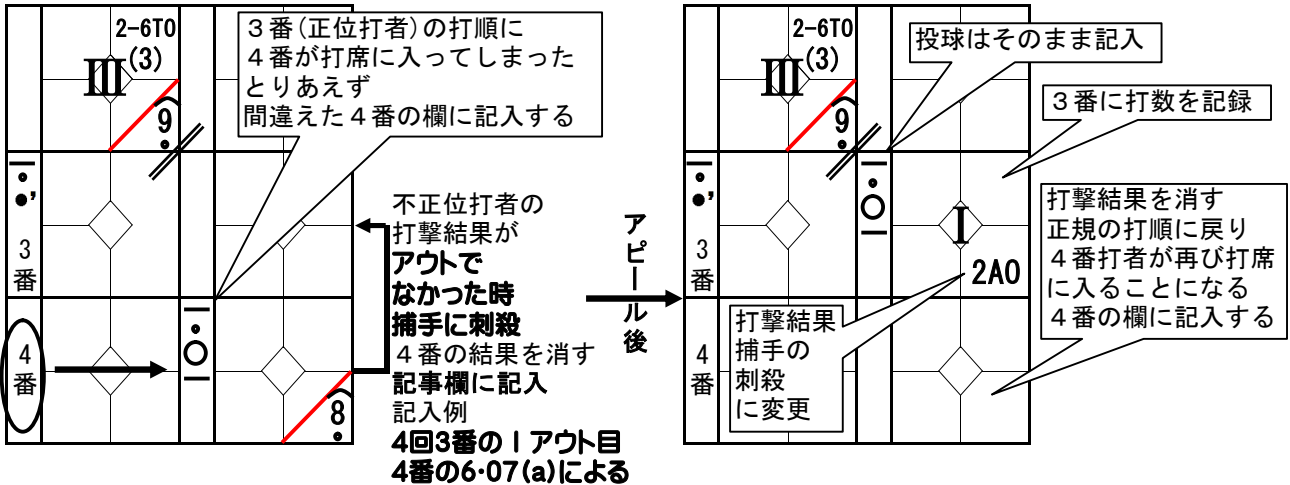
- * 打撃完了後、アピールの有無・不正位打者の打撃状況により記入方法が異なる
- * 打席に入っている打者(不正位打者)の欄に記入する

A) 打撃完了後、アピール → 正位打者がアウト

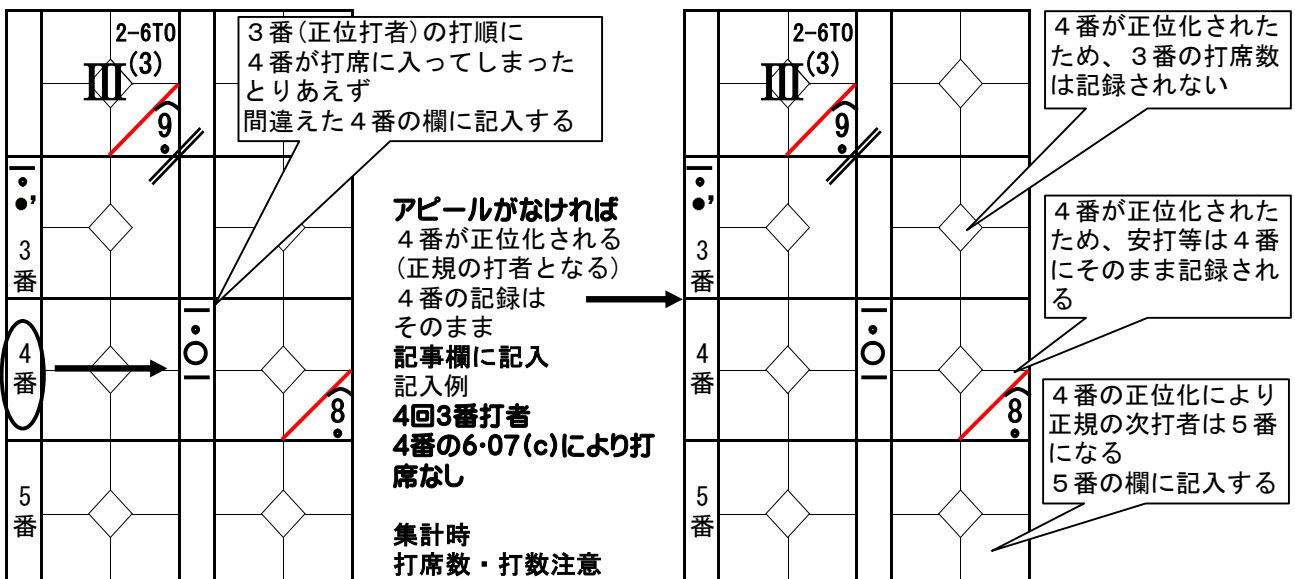
(a) 不正位打者の打撃結果がアウトであった場合 → そのままを本来の正位打者の欄に写し直す



(b) 不正位打者の打撃結果がアウトでなかった場合 → 捕手に刺殺



B) アピール権消滅後 → 不正位打者であった4番が正位化され、正規の打者となる



C) 走者がいるとき

* 不正位打者の打撃行為に起因しないプレーはそのまま記録される

2番 S (5) WP (5) 9

3番 3番(正位打者)の打順に5番が打席に立ったと見做す間違った5番の欄に記入打者の3球目にWP4球目に盗塁打者は三振

4番

5番 K

WP・2番にSを記録打順は(5)としておく

打順を(3)に変更

2番 S (3) WP (3) 9

3番 K

4番

5番

2番に打数を記録三振も2番に記録

正規の打順に戻り4番打者が再び打席に入ることになる4番の欄に記入する

打撃結果を消す4番の打撃完了後、再び5番に打席が回ってくる

アップルあり不正位打者の打撃結果がアウトのためそのままを写し直し5番の結果を消すWPや盗塁の打順を変更

アップル後

記事欄に記入
記入例
4回3番の1アウト目
5番の6-07(a)による

* アピールがなければ変更の必要が無く、6番が正規の次打者となる

2番 S (5) WP (5) 9

3番

4番

5番 K

6番

5番が正位化され、正規の打者となる

2番・5番の記録はそのまま

3番・4番の打席がないので記事欄に記入
記入例
4回3番・4番打者
5番の6-07(c)により打席なし

3番・4番打席なし

5番の正位化により正規の次打者は6番になる6番の欄に記入する

I 記録用紙

(1) 大会名欄

大会名
 第〇回 全国高等学校野球選手権長野大会
 第〇回 北信越地区高等学校野球大会
 第〇回 北信越地区高等学校野球 長野県大会
 第〇回 北信越地区高等学校野球 〇信支部予選会

所要時間：中断時間を含めた開始から終了まで
 中断時間：5分～10分が記入の目安時間
 詳細を記事欄に記入
 記入例
 10:32～11:15 6回表 降雨により中断(43分)
 11:40～11:55 7回裏 〇〇高校□□君の
 治療による中断(15分)

決勝
 準決勝
 準々決勝
 ・
 ・
 二回
 一回

大会名											戦		
一塁側チーム 正式名称(高校不要)	対	三塁側チーム 正式名称(高校不要)	試合日	年	月	日	開始 時	分	終了 時	分	所要時間 (中断時間)	時間 時間	分 分

(2) ランニングスコア

高校名 略称
 (スコアボードの表示参照)

高校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
〇〇	0	0	0	0	0	1	(6回コールド)						1	
□□□	0	2	2	0	5	2X							11	

コールドゲーム
 後攻の攻撃なし
 Xを必ず記入

(〇回コールド)
 (〇回表 降雨コールド) 等 必ず記入

コールドゲーム
 後攻の攻撃なし
 Xは記入しない

(3) 球場・審判員・記録員

松本市野球場
 長野オリンピックスタジアム
 長野県営野球場
 県営〇〇野球場
 諏訪湖スタジアム 等

球場		審判員	球審	二塁	三塁	線	右	左	照明点灯	表 回 (時 分) 裏
天候		員	一塁						記録員	フルネームで記入

審判員名
 フルネームで記入

記入例
 晴れ 晴れ→曇り 晴れ→雷雨→曇り

(4) 守備位置・選手交代

守備位置の変更
選手交代(含 代打・代走)の時期を記入
4才(4回表) 7ウ(7回裏)
守備位置だけの変更
左から順に記入
4ポジション目は次の段の左端へ
守備位置と連動させる

高校名 略称
(スコアボードの表示参照)

選手名はオーダー用紙記載の漢字使用
同姓なし: 姓のみ
同姓あり: 姓+(名の1文字又は2文字)

打者が複数になった時
打者毎に区切り線を入れ
欄外に選手名を記入
(13インゲ欄には記入しない)

交代回	過失	守備位置	先攻	〇	〇	〇	背番号	打方	1	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先																							

2段になる時 " のみ

守備位置(1~9)・代打(H)・代走(R)
守備位置だけの変更
左から順に記入
4ポジション目は次の段の左端へ
交代回と連動させる

2段になる時
必ず数字を記入
"と11との区別のため

右(R)・左(L) 2段目には記入しない
スイッチヒッター
第1打席と異なる側の打席に立ったときのみ右・左を記入

A) 守備位置のみの変更 及び スイッチヒッター

例) 1番 鈴木(拓) 守備: レフト → 4回裏: センター → 6回裏: ピッチャー → 8回裏: ファースト 1回・3回と9回: 右打席 5回・7回: 左打席

交代回	過失	守備位置	先攻	〇	〇	〇	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先	4ウ	6ウ	7	8	1	1	鈴木(拓)	7	右	⊕																
8ウ			3				"	7	右	⊖																

連動させる

2段目の選手名 "
背番号 数字記入
打方 記入しない

第1打席と
同じ右打席
未記入

第1打席とは
異なる側の打席に
入ったので記入

第1打席とは
異なる側の打席に
入ったので記入

第1打席と
同じ右打席
未記入

打者が1名の時記入しない

(4) 守備位置・選手交代

B) 代打 記号：H

例) 1番 鈴木(拓) 守備：レフト

5回表：代打 高橋 代打がそのまま レフト

9回表：代打 斎藤

9回裏：代打に代わって ライトに加藤(和)

区切り線を入れる
代打記号：H
選手名

区切り線を入れる
代打記号：H
選手名

交代回	過失	守備位置	先攻	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先		7	1	鈴木(拓)	7	右				H高橋													
5才	5才	H 7		高橋	17	右				(3)													
9才		H		斎藤	19	左																	
9才		9		加藤(和)	18	左																	

連動させる
代打記号：H

打者が複数の時
区切り線を入れ
選手名を欄外に記入

C) 代走 記号：R

例) 1番 鈴木(拓) 守備：レフト

5回表：2塁進塁後 代走 佐藤 代走がそのまま レフト

区切り線を入れる
代走記号：R 選手名
余白がなければ→を利用

交代回	過失	守備位置	先攻	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先		7	1	鈴木(拓)	7	右				R佐藤													
5才	5才	R 7		佐藤	20	左				(2)													
										(3)													

連動させる
代走記号：R

伊藤君は打席なし
表記されない

D) 交代が多く、選手欄が不足 → 9番下の予備欄を利用

交代回	過失	守備位置	先攻	背番号	打方	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打	四死球	盗塁	三振	残塁
先		7	1	鈴木(拓)	7	右				H高橋													
5才		H		高橋	17	左				(3)													
5才		7		加藤(和)	18	右																	
7才		7		伊藤	9	右																	
9才	9才	H 7		※1 斎藤	19	左																	

矢印を使用

※印+打順+選手名
※印を必ず記入

状況によってはここにも表記

インクの最初から交代
横に区切り線を入れる
投手交代：P 選手名

インク途中 打者の最初から交代
横に区切り線を入れる
投手交代：P 選手名

打者の途中で交代
投球が何処までかわかるように
横に区切り線を入れる
例) 2ボール後交代
投手交代：P 選手名
打者への責任 10・16(h)

交代回	過失	守備位置	先攻	背番号	打方	1	2	3	5	6	7	8	9	打数	得点	安打	打点	犠打飛	四死球	盗塁	三振	残塁	
先		7	1	鈴木(拓)	7	右	⊕																
先		4	2	山口	4	左	○																
先		8	3	斎藤	8	右	○																

インクの最初からの交代
そのまま記入

インクの途中からの交代
補助線を入れて区別

同様に補助線を入れて区別する

0(ゼロ)は
記入しない

安打	2																						
敵失																							
打数	6	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
犠打飛																							
四死球			1																				
盗塁			1																				
三振	1			2																			
投球数	S 15 B 10	S 7 B 9	S 9 B 5	S 6 B 5	S 9 B 7	S 0 B 12	S 4 B 7	S 6 B 5	S 3 B 8	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6	S 7 B 6

インクのストライク数
／合計数

インクのボール数
／合計数

投球数も同様に
補助線を入れて区別する

横の合計
13インク欄右端

3	1	3	5	3	2	3	2	4	5
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

縦の合計
9番打者下
予備欄

13

5	二塁打
1	一塁打
3	三塁打
2	本塁打
3	盗塁
2	犠打
4	犠飛
	監督

(6) 投手・捕手欄

アウト1個=1/3 3/3=1回
3回1アウト~5回2アウトまで
2/3(3回)+4回+2/3(5回)=2回1/3
アウトがとれずに交代=0/3

安打数には本塁打を含める
本塁打があれば()内に記入

犠打と犠飛
まとめて記入

四球と死球を区別せず
まとめて記入

投手	氏名	投球回数	打者	打数	投球数	安打(内本塁打)	犠打・犠飛	四死球	三振	暴投	ボーク	失点
	先発	遠藤	2回 /3	10	9	22 / 19	2 ()		1	1		
2	稲場	3回 0 /3	10	9	24 / 21	()		1	2	1		
3	千葉	2回 1 /3	9	6	21 / 20	1 ()	2	1	1			1
4	池田	1回 2 /3	7	7	15 / 10	2 ()					1	1
5		回 /3				()						
		9	36	31		5	2	3	4	1	1	3

0(ゼロ)は
記入しない
但し
0/3は記入

捕手	氏名	逸球	打撃妨害
	先発	栗田	2
2	柿澤	1	1
3			
4			
5			

0(ゼロ)は
記入しない

合計数記入
投手欄の余白や
欄外を利用

(7) その他の記入欄

A) 併殺・三重殺欄

併殺	()内: インク
	(4) 6・6-3
(8) 1-3-6TO	
()	
()	
()	
三重殺	()

B) 得点欄

初回

得点	0	1	1	0	1	2	3	...	0	5	1	6
----	---	---	---	---	---	---	---	-----	---	---	---	---

インク毎の得点 合計得点

3	4	...	4	9	
---	---	-----	---	---	--

5回以降 コールド

コールドゲームになった時
得点欄にはXを記入しない

C) 塁打欄

二塁打	佐々木 伊藤(雄)(2) 野村
三塁打	藤森 伊藤
本塁打	宮澤(13:53)

同一選手が
二塁打2本
選手名の後に(2)

本塁打のみ
時間も記入

D) 記録員集計欄: チェックのため必ず記入